学校だより

No. 38 令和6年1月29日

とうざん



有田町立有田小学校 校長 松尾 寛



校庭の雪だるま

積雪による繰り下げ始業へのご協力、ありがとうございました!

先週の水曜日は、風雪の中、子ども達は10時始業に合わせて登校しました。各登校班での連絡や途中までの見送りなど、ありがとうございました。横断歩道で、子ども達を渡していて、運転されている方々も徐行し、用心して止まってもらいました。登校した子ども達が無事に学校に着けて安心しました。今後も繰り下げ始業を実施することがあると思います。どうぞ、宜しくお願いします。



雪合戦に興じる6年生たち

おいしいおにぎりも、ありがとうございました!

1月24日から30日までの一週間は、「全国学校給食週間」として、学校給食への一層の理解を頂き、ご家庭からおにぎりを作って持参しました。私も梅干し入りで海苔を巻いた手作りのおにぎりを持参しました。保護者の皆さんには、朝の忙しい中、お子さんといっしょに作って頂き、ありがと

うございました。子ども達はおいしいおにぎりを味わって食べていました。 学校給食は、明治22年(1889年)山形県鶴岡町(現・鶴岡市)の大督寺というお寺の中に建てられた私立忠愛小学校で、生活が苦しい家庭の子ども達に無償で昼食を用意したことが日本における学校給食の起源とされています。大人たちが子ども達の健康を考え、学校での教育の一環として大切にされてきました。現在では、豊かな食生活の中で当たり前に思われがちな学校給食ですが、これからも子ども達の心身の健康を育んでいくためには、大切な食育であり、栄養源です。

有田町の給食は、とても美味しいと評判です。給食室の調理員さんや栄養 教諭の古川先生が、有田っ子のために愛情たっぷりの美味しい給食を毎日、 作って頂いていることに感謝します。また、保護者の皆さんから給食費を いただいて続けていけることにも感謝しています。



美味しいおにぎりと給食を いただく有田っ子

「5年生も野球しようぜ!大谷選手のグロースで」

先々週、届いた大谷選手のグローブは、上級生から順番に休み時間に使っています。先日は、5年生が使っている場面を有田町の広報担当の方が取材に来られました。5年生は毎朝、男女を問わず、 運動場でサッカーをして元気に遊んでいます。これからは、時には私といっしょに野球もしよう。











上の写真のいずれかが、有田町の広報誌2月号に掲載されるそうです。お楽しみに!。この日、取材に来て写真を撮って下さった、樋渡さんは元野球部で、子ども達と楽しく野球をされました。すてきな光景でしたし、サッカーやバスケット、バレー等とともに野球も広まったら良いですね。

地震による被災者への募金活動を行いました!

前号でお知らせしました、能登半島地震の被災者への募金を6年生が校区内の店舗や病院で行いました。ご協力を頂いた、深川製磁様、藍土様、有田館様、ポーセリンラボ様、郵便局様、蒲地医院様近藤花店様、役場東出張所様、ラッキーソックス様、Tamakiピアノ教室様、ありがとうございました。受け取った義援金は、日本赤十字社佐賀県支部を通じて、全額を被災者支援に送ります。







校区内の店舗や病院などをまわり、手作りの牛乳パック製の箱を手にして募金を呼びかける6年生たち

認知症サポート養成講座、実施しました!

町内の小学校において、社会福祉協議会の主催による、認知症サポート養成講座が開かれました。これは、今後の高齢者社会に向けて、小学生の段階から関わりをもつことで、思いやりや言葉かけ、手助けする行動を育てていく取組です。今年度は、3年生の子ども達が受講しました。それぞれの介護施設の方々にも来校して頂き、クイズや寸劇を交えながら楽しく学ぶことができました。寸劇では、支払いをするレジでの高齢者の様子を演じられ、子ども達にどんな声かけや気持ちになるかを考^{寸劇}えさせられました。養成講座に関わって頂いた皆さん、ありがとうございました。



寸劇「レジでの高齢者の様子」









今年も素敵な読み聞かせを お願いします!

読み聞かせボランティア ちゅうリップさんが、 今年も有田っ子に素敵な本の読み聞かせをして下 さいます。今年度は、2月20日が最終回ですが、 来年度以降も来て頂けることを願っています。2月 の全校朝会で『佐賀のむかし話』を紹介します。 有田の「一月に 1回の へふり 嫁」も面白いです。



